

参加費
無料

若者を取り巻く環境と ソーシャルファームの可能性

ソーシャルファームとは？

自律的な経営を行いながら、就労に困難を抱える方が必要なサポートを受け、他の従業員と共に働いている社会的企業のことです。

本セミナーでは、東京都が認証したソーシャルファーム企業の経営者が自社の事例から得た、障がいのある方・引きこもり経験がある方・ひとり親・刑余者などで、さまざまな理由から働くことに困難を抱えている方の雇用・定着、働きやすい環境の整備の他、経営課題の解決や自律的経営の実現といったノウハウをご紹介します。昨今の人材不足等、経営課題の解決への糸口も見つかるかもしれません。是非ご活用ください！



開催概要

開催日

2026年

2月26日 木

申込締切日

2月25日 水

開始
時間セミナー 13:00～
受付開始12:30より

開催場

TKP池袋カンファレンスセンター ホール6A

東京都豊島区南池袋2-22-1第3高村ビル6F

定員

会場20名 ※お申込いただいた方には、アーカイブ配信もございます。

対象

企業経営者、人事担当者、若者の就労支援に携わる教育機関や学校担当者、その他本テーマに関心のある方など ※企業の方は、業種を問わずご参加いただけます。

主催

東京都



トークゲスト



特定非営利活動法人
サンカクシャ

代表理事

荒井 佑介 様



学校法人佐藤学園
ヒューマンキャンパス
高等学校
立川学習センター

運営責任者

田中 遼太 様



労働者協同組合
労協センター事業団

東京北部事業本部 本部長

小川 勇気 様

事務局長

関 智子 様



小豆沢事業所

山田 隆 様



フリー
アナウンサー
ナレーター

赤平 大 様

親や身近な大人を頼れない15～25歳くらいの若者に向けて「居場所」「住まい」「仕事」の3つの柱で活動している。若者が社会とのつながりを得て安定した生活を送り、自分らしく生きられるように支援を行う。地域や企業の大人も活動に「サンカク」し、年齢や立場、肩書きを超えて支え合う循環を生み出している。

現在、高校生の約10人に1人が通信制高校へ進学する時代において、ヒューマンキャンパス高等学校は、多様な背景をもつ若者一人ひとりに寄り添い、学び直しを重視した教育を提供しています。立川市や地域商店街、NPO法人と連携したボランティア活動を通じて、社会とのつながりを育み、生徒の自立性を促しています。

働く人自身が出資し、一人一人の意見を運営に活かし全員で事業に従事する協同労働の組織です。小豆沢事業所では主に病院清掃を担い、清潔で安全な医療環境を支えています。全員で話し合って運営し、地域に必要な仕事を創出することで、誰もが安心して暮らせるまちづくりに貢献します。

子の発達障害(2E=発達障害とgifted)がきっかけで「gifted・発達障害支援者向け動画メディアincludvox(インクルボックス)」を立ち上げ。ギフトド・発達障害講演、発達障害学習支援等の講演などで活躍中。



◀ お申込みはこちら (申込締切 2月25日水)

<https://www.social-firm-seminar.tokyo/>

〈お問い合わせ〉

東京都ソーシャルファームアクション運営事務局

TEL : 03-3233-8395 Email : socialfarm@ad-nikko.co.jp